



愛知県公立大学生協
2024年度
卒業生アンケート報告
(愛知県立大学 篇)

ページ 内容

- 1 調査概要
- 2 大学時代の経験
- 3 大学時代に経験できなかったこと
- 4 大学時代のSDGsの関わり
- 5 大学生活は充実していましたか？
- 6 大学生活を一言で表すと!?
- 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
- 8 卒業前後の不安や困り事
- 9 卒業生が見た大学生協
メッセージ集

1:調査概要

目的

- ・卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする
- ・卒業される組合員の声を大切にし、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む

方法

- ・Googleフォームを活用したインターネット調査
- ・卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ

時期

- ・2024年11月～2025年3月

回答

- ・東海地区で2024年度卒業予定の大学生協組合員 約26,000人
- ・回答者は東海地区でのべ3,450人／愛知県立大学の対象人数等は備考参照

備考

- ・卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を行った

	第1回	第2回	第3回
時期	2024年 11月1日～3月31日	2025年 2月4日～3月31日	2025年 2月26日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期のため簡単に大学生活の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後大学生活を振り返り自由記述中心の内容	就職準備、新生活準備に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	1,053	1,050	1,047
回答数	77	39	30
回答率	7.3%	3.7%	2.9%

2024年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2019		1年生		「令和」に改元
2020		2年生		4月～コロナ禍:「緊急事態宣言」 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限／オンライン授業
2021	1年生	3年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	2年生	4年生		ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	3年生	5年生	1年生	5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突
2024	4年生	6年生	2年生	1月 能登半島地震・9月 豪雨 新紙幣発行／石破政権発足／闇バイト問題 パリオリンピック・パラリンピック／野球=大谷「50-50」
2025				米・トランプ政権発足

2: 大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ④～⑥あなたが大学生生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】

※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ

勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	経験有合計						卒業までに経験する予定
				1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
77										
学内	クラブサークルの加入	40.3%	59.7%	51.9%	44.2%	24.7%	13.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学会や研究会での発表(オンライン)	92.2%	7.8%	1.3%	0.0%	3.9%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	学会や研究会での発表(対面)	83.1%	16.9%	1.3%	0.0%	3.9%	9.1%	0.0%	0.0%	1.3%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日~10日程度)	71.4%	28.6%	2.6%	16.9%	9.1%	7.8%	0.0%	1.3%	0.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	97.4%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	26.0%	74.0%	0.0%	1.3%	66.2%	20.8%	0.0%	0.0%	1.3%
	インターンシップ(1週間以上)	84.4%	15.6%	0.0%	3.9%	6.5%	1.3%	1.3%	0.0%	1.3%
	短期間のアルバイト(単発:数日程度)	54.5%	45.5%	16.9%	18.2%	14.3%	23.4%	2.6%	1.3%	2.6%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	5.2%	94.8%	80.5%	83.1%	79.2%	77.9%	5.2%	1.3%	0.0%
	国内旅行	5.2%	94.8%	51.9%	72.7%	80.5%	76.6%	7.8%	2.6%	3.9%
	ボランティア活動	54.5%	45.5%	9.1%	22.1%	23.4%	16.9%	0.0%	1.3%	0.0%
学外(国外)	海外旅行	41.6%	58.4%	2.6%	6.5%	20.8%	24.7%	1.3%	0.0%	13.0%
	語学研修	84.4%	15.6%	2.6%	1.3%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
	留学	70.1%	29.9%	0.0%	0.0%	19.5%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	海外でのインターンシップ	96.1%	3.9%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	海外でのアルバイト	93.5%	6.5%	0.0%	0.0%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	海外でのボランティア	89.6%	8.6%	0.0%	1.3%	1.3%	5.2%	0.0%	1.3%	1.3%

✓ 2021年入学の人達は大学1年夏休み頃までコロナ禍の行動制限の影響を受けながら大学生生活をスタートさせました。

■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄/回答者数(人)	77
勉学・研究	41.6%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	5.2%
試験合格や資格取得等を目指した稽古・練習	0.0%
アルバイト	19.5%
社会人活動(収入を得て働く)	0.0%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	5.2%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0.0%
趣味を充実させる	18.2%
余暇を充実させる(遊び)	10.4%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	0.0%
他	0.0%

■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	146	1
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	22	5
試験合格や資格取得等を目指した稽古・練習	2	10
アルバイト	121	2
社会人活動(収入を得て働く)	0	12
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	21	6
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	5	8
趣味を充実させる	73	3
余暇を充実させる(遊び)	58	4
身体を鍛える	5	8
特に思いつかない	1	11
他	8	7

(もっとも時間を費やした事柄=3P、2番目=2P、3番目=1Pとし総合換算ポイントを算出)

- ✓ 大学で時間を費やした総合順位では「勉学・研究」「アルバイト」「趣味の充実」「余暇の充実」の順でランクインしました。
- ✓ 学内団体への活動(部活・サークル等)は他の大学と比べてもあまり多くないようです。

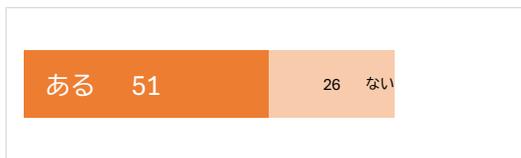
3: 大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
- ②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】
- ※選択肢: 海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
- ③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】】
- ※選択肢: コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金の余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにした、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？



愛知県立大学の卒業生の **66.2%** が「ある」と回答しました

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	22	2
海外旅行	26	1
国内旅行	6	8
クラブ・サークル活動	17	3
ボランティア活動	7	6
アルバイト	2	10
資格取得	12	4
インターンシップ	4	9
恋愛	7	6
人間関係の幅を広げる	10	5

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	20.4%	1
時間に余裕がなかった	20.4%	1
お金の余裕がなかった	17.3%	3
気持ちに余裕がなかった	15.3%	4
先延ばしにした	9.7%	6
タイミングが合わなかった	10.7%	5
このアンケートで思い出した	4.7%	7

経験その1～その3それぞれ「最大の要因=3P、第2の要因=2P、第3の要因=1P」とし、換算Pを算出。換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

<p>コロナ禍のように、当たり前でできていたことが突然できなくなることがあるので、何事にもなるべく思いついたときにやるのがいいと思います。 (外国語学部)</p>	<p>やりたいことはやりたいと思った時にやってください。 (教育福祉学部)</p>	<p>迷った時は積極的に行動すべき。 (看護学部)</p>
<p>大学では自分から動かないと情報も経験も得られないので、何事にも受け身にならず主体的に行動することが大切だと思います。 (外国語学部)</p>	<p>意外と4年間はあっという間なので、やりたいことは、やりたいと思ったその瞬間に始めることをオススメします！ (外国語学部)</p>	<p>サークルは入るのも抜けるのも自由だし、先輩後輩の繋がりができる場所なので、思い切って入るべきだったかもしれないと強く感じた。 (外国語学部)</p>

4: 大学時代のSDGsへの関わり

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

あなたはSDGsにおける 関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？

関心がなく何もなかった／関心はあったが特に何もなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて

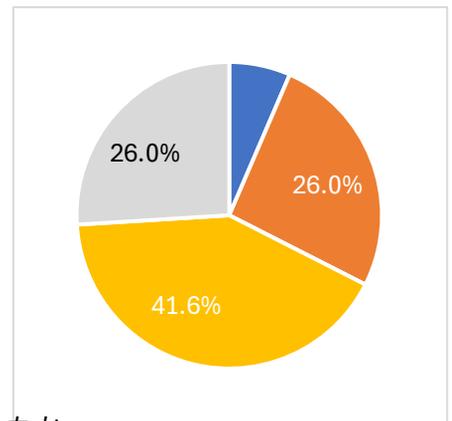
①17のテーマ(複数回答可)

②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)

知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

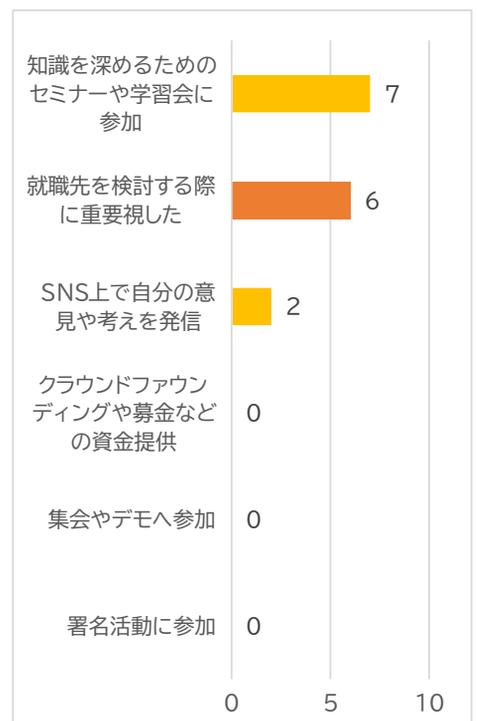
■SDGsへの関わり

	回答者(人)	77	
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	5	6.5%	
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	20	26.0%	
関心はあったが 特に何もなかった	32	41.6%	
関心がなく何もなかった	20	26.0%	



■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

	有効回答者(人)※複数選択	25	
1 貧困をなくそう	6	24.0%	3
2 飢餓をゼロに	2	8.0%	12
3 すべての人に健康と福祉を	3	12.0%	9
4 質の高い教育をみんなに	5	20.0%	5
5 ジェンダー平等を実現しよう	9	36.0%	1
6 安全な水とトイレを世界中に	1	4.0%	14
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	5	20.0%	5
8 働きがいも経済成長も	2	8.0%	12
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	0	0.0%	16
10 人や国の不平等をなくそう	5	20.0%	5
11 住み続けられるまちづくりを	5	20.0%	5
12 つくる責任 つかう責任	9	36.0%	1
13 気候変動に具体的な対策を	3	12.0%	9
14 海の豊かさを守ろう	6	24.0%	3
15 陸の豊かさを守ろう	1	4.0%	14
16 平和と公平をすべての人に	3	12.0%	9
17 パートナリシップで目標を達成しよう	0	0.0%	16



- ✓ 7割以上の方がSDGsへの関心があったようですが、実際に行動に移せていたのは3割程度のようなようです。
- ✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で関心のあるテーマとしては「ジェンダー平等」「つくる責任つかう責任」「貧困をなくす」「海の豊かさを守る」などが上位にランクインしていました。
- ✓ どのような行動をしたかは「セミナーや学習会に参加」や「就職先を検討する際に重要視した」という方が多いようです。

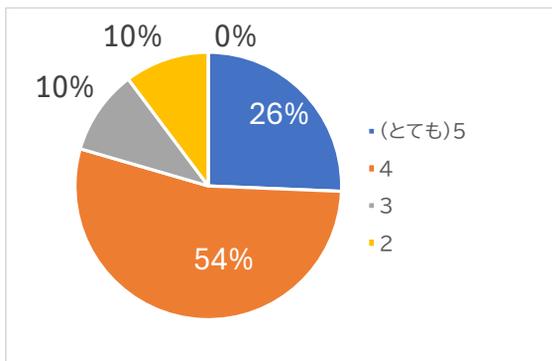
5:大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても~1まったく)
- ②以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO
勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやれた／将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた
- ③大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

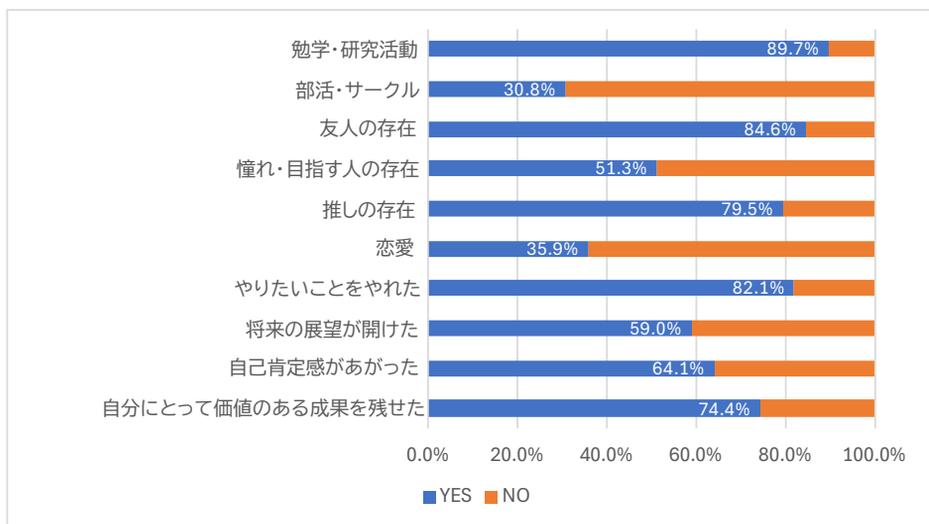
■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	39
(とても)5	10
4	21
3	4
2	4
(まったく)1	0

■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)

- 充実度1位
勉学・研究
- 充実度2位
友人の存在
- 充実度3位
やりたいことをやれた



■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード。そこで得た教訓。

<p>留学は大きな転換期だった。語学力がまだまだであることの挫折や、初めての一人暮らし、初めての海外。たくさんの経験ができた。刺激的な毎日は輝いていた。なんでもチャレンジしてみることに。失敗しても、大体なんとかなる。 (外国語学部)</p>	<p>留学や資格試験の勉強、弁論大会への出場など、自身のやってみたいことに対し可能な限り挑戦することができた。過去には周囲の意見を気にしすぎたり、失敗を恐れてやらないことがよくあったが、大学生活を通し、自らの好奇心や意志に素直になったと思う。挑戦する過程ではスケジュールや他にすべき課題等とのバランスを考える必要があったが、その点でも成長できたと思う。 (外国語学部)</p>	<p>ゼミにおいて大勢の前で自分の研究結果を発表したこと。自分が理解していることでも相手には理解しにくいことがあるため、相手の立場に立って考えることが大切であること。 (日本文化学部)</p>
<p>中学校での教育実習。自分からコミュニケーションをとらないとなにも始まらない。逆に一言声をかければ、相手は心を開くまで行かなくとも、警戒心は解いてくれる。 (教育福祉学部)</p>	<p>メンタルが強くなり、自己肯定感が上がった。実習や勉学を通して、結構きつい時もあったが、それでも頑張って乗り越えてきて自信がいった。自分を信じて何でもやってみること。 (看護学部)</p>	<p>地元から離れて一人暮らしをしたこと。完璧を求めず、自分の許容範囲に沿っていれば生活できる。 (情報科学部)</p>

6:大学生活を一言で表すと!?

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
- ②「ひとこと」で表した背景を教えてください

充実	尊敬できる人に会えて、将来にとって意味のあるものになった。 (看護学研究科)
自由	自分の選択次第でなんだって出来てしまうのが大学生だと思います。私は普段学校とバイト先しか行かず、遊びに行くのはめったにありません。一人暮らしなので、奨学金と仕送り、給料のみでやりくりをするからです。しかし、その中でも自分を癒したり、海外でボランティア活動をしたり、卒業旅行に行ったりができました。お金と時間をどう使うかで自分の生き方を決めれます。 (情報科学部)
夢追	夢に向かって進む決心ができた。 (情報科学部)
変身	留学や、勉学、多くの人との関わりを経て、考え方が大きく変わった。入学直後は、保守的で与えられたことを淡々とこなし、変化を恐れていた。在学中の留学経験はこの考え方を大きく変えたきっかけだと思う。留学先の人々は、日本ほど豊かではないにも関わらず、家族を大切に、チャレンジをする人が多かった。「失敗しても大丈夫だよ」と笑いながら、自身のさまざまな経験を語ってくれたルームメイトは眩しく、私も限りある人生をより楽しくするためには、やりたいことなんでもやった方が得だと思うようになった。この変化は遅いかもかもしれないが、遅すぎることはないだろうと思うので、できるうちに叶えたいことに取り組みたい。その分の労力は、楽しさに変わるだろうと思う。(外国語学部)
青春	大学生活を通してかけがえのない友人をたくさん作れた。 (看護学部)
仲間	ゼミ活動では仲間が大切だったからです。空きコマや長期休みに集まって卒論執筆を行い、時にはお互いの論文の分からないところを指摘し合い、時には鼓舞して、質のよい論文を全員で書き上げることができました。 (外国語学部)
好奇心	大学では外国語など、入学以前から学びたいと思っていたことを自由に学ぶことができた。またその学びを通して自身の興味や交友の幅が広がり、もっと知らないことを知りたいと思うようになった。この4年間は好奇心がとても刺激された時間だったと思う。(外国語学部)
自己実現	他者に流されることなく自分の目指したいものを自分の力で手に入れることの大切さを実感したから。(教育福祉学部)
精神の成長	ゼミやサークルなど多くの人と関わり自分の意見を言うべき場面が多くあった為、周りとの協調性や逆に自分を出していくバランスを学ぶことができた。 (日本文化学部)
人生の夏休み	それまでやりたかったけど我慢していたことなど後悔なく全部でき、とても楽しい四年間だったから。(看護学部)

7: 大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

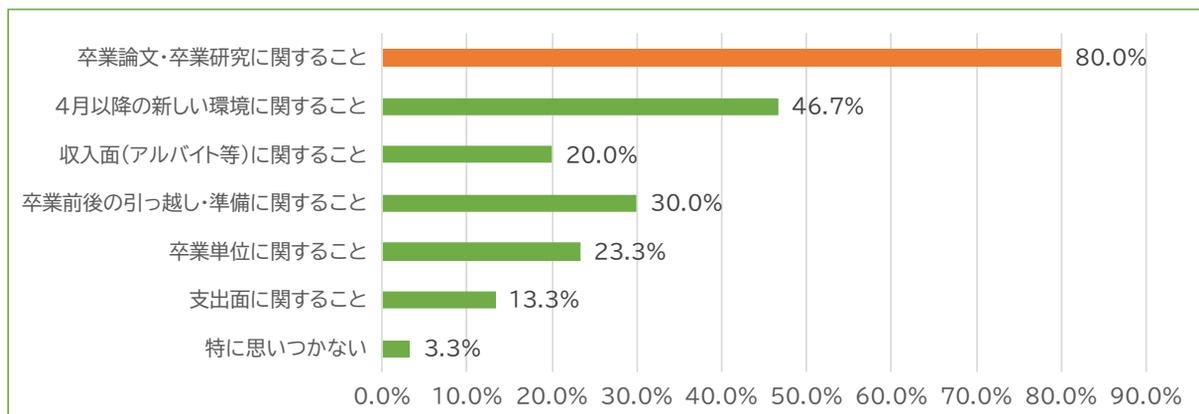
【質問内容】

①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦勞したこと(していること)はありますか？(複数選択可)
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面に関すること／収入面(アルバイト等)に関すること／卒業前後の引越し・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること(うまくやっていたか、など)／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦勞したこと(していること)を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦勞したこと(複数回答)



■ 卒業論文・卒業研究に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
卒論は上手く結論が書けるか、当時は全体像が見えていなかった。卒論とバイトの両立も大変だった。	卒論は前期から先生と面談をしていましたが、準備がちゃんとできていなかったため、夏休みも全然勧められませんでした。なので、夏休みまでにテーマの軸や方向性をなるべくはっきりさせ、大体の構造を見えるようにしておくことで後期はスムーズに書ける。(外国語学部)
卒論の具体的なテーマが決まらない・何について書きたいのか自分でも分からない。	普段から関心のある事柄について深く考えていれば良かったかもしれない。(教育福祉学部)
本当に書けるのか、ミスはないか、指導教員のリアクションはどのようなものか。	もっと文章校正に時間を割けばよかった。(国際文化研究科)
指導教諭とのコミュニケーションがうまくとれず、卒論の進捗が遅かった。	もっと早めに進めておくべきだった。(外国語学部)
<卒業論文について>何から取り組めばいいかわからず、なかなか手をつけることができなかった。	卒業論文の書き方、研究の進め方(教育福祉学部)

8:卒業前後の不安や困り事

<第3回卒業生アンケート結果>

収入減少と支出増加(物価高含む)に関する困り事

エピソード	こうすればよかった!
留学でお金をほとんど使ったため、引越しのための貯金が続いておらず、金銭面における不安は常にあった。新生活で十分に生活するための収入があるかが不安。	地域別に引越しや新生活に必要な費用などを大体提示してもらえると助かった。 (外国語学部)
どうしたら今の収入で生きていけるか	計画的な貯金(情報科学部)
資格勉強と卒論とインターンの時間配分などが大変だった。新生活費用が高く、上記の時間を割くため、アルバイトをしていない中での出費が痛かった。	もっとアルバイトをやっておくべきだった (外国語学部)
新生活の資金を貯めるために新しいバイトを探したが、4年生だとなかなか採用されず時間がかかった。バイトと卒論の両立。	派遣バイトを活用する。卒論を就活が終わってすぐに始める。 (外国語学部)

引越しや新生活準備に対する困り事

エピソード	こうすればよかった!
先行きが見えないと不安	何でも聞ける先輩がいると良かった。 (日本文化学部)
最終的な就職先の決断にかなり迷ったため、就職後の新しい環境でうまくやっていけるか不安。	もっと早く一人暮らしすればよかった。 (教育福祉学部)

大学生協ができること

卒業後の新生活サポート

- ・新生活のお部屋探し
- ・引越し業者の生協割引
- ・CO・OP学生総合共済
新社会人コースの切替

卒業生によく利用されるサービス

- ・卒業衣装(はかま等)レンタル
- ・卒業旅行
- ・レンタカー

愛知県公立大学生協HP
卒業予定の方へをご覧ください



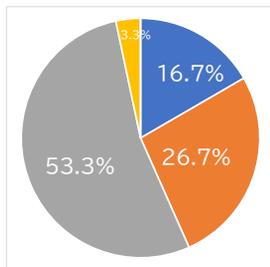
9: 卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		30	
(とても満足)5		5	16.7%
4		8	26.7%
3		16	53.3%
2		1	3.3%
(とても不満)1		0	0.0%



愛知県立大学の卒業生における
生協満足度は
2024年度

3.57
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	30	
知っていた	2	6.7%
なんとなく知っていた	5	16.7%
今、初めて知った	23	76.7%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生活の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があつて良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

卒業式の袴 / 購買はよく利用させていただいた / コロナ前にJRチケットが購入できたこと / 留学から帰ってきてから、学食のおいしさを特に噛み締めました。学科のイベントのケータリングや会場手配のお手伝いでは大変お世話になりました。 / オンライン書籍注文でポイントがつくこと / 文房具を忘れた際、すぐを買うことができた。 / お菓子を沢山買った / 論文の取り寄せの際にお世話になった / コロナにかかったときに、支援金を受け取ることが出来た。 / 購買があつたのでお弁当を作れなくても昼ごはんを確保できた / コロナになった時に、保険金を受け取ることができたこと / パソコンが故障した時に相談できたこと。 / 公務員講座 / 生協の公務員講座の担当の人がサポートしてくれた / 書籍が安く買える / 美味しい学食が食べられた / 語学留学を生協から申し込むことが出来、安心しました。 / 学内唯一のお店である点 / スタッフの方の手厚いサポートが受けられた。 / セミナーなどに参加できたこと。必要以上に怪しさを疑う必要がなく、基礎知識を身につけるにはちょうどよかった。

卒業生アンケートに関する詳細や
深掘り調査に関する情報を
大学生協東海グループCoe(こえ)
で連載しています。
ぜひご覧ください



<2024年度卒業生アンケート報告(愛知県立大学 篇)>
発行者: 2025年4月愛知県立大学生協
大学生協連東海ブロック

少しでもやりたいと思っていることは全てやっておいた方がいい。
(日本文化学部)

後輩の皆さんはコロナ関係なく大学を楽しめた人がほとんどだと思います。コロナがあったことで、当たり前前の学生生活がいかに恵まれているか身に染みてわかった私にとってはすごく羨ましいです。是非今できることを小難しく考えず全てやりきって！(外国語学部)

自分のやりたいことをやって時には勉強も頑張って充実した学生生活送ってください
(看護学部)

すべては自分次第です。でも、周りに甘えることも大事です。バランス良く生きてください。
(情報科学部)

何か理由をつけてやらないで後悔するより、何事も挑戦するべき！たくさん知識や経験を積んで、卒業する時にいい大学生活だったなと思えるよう、全力で楽しんでください！
(外国語学部)

大学生活は想像しているよりも短いものなので、自分が挑戦してみたいと思ったことは思い立った時にすぐ行動に移していくことが大事だと思います。(日本文化学部)

受験後の燃え尽き症候群がある人もいるかもしれません。是非塞ぎ込まずに誰かに話しましょう。チャットAIでも構いません。大丈夫です。多分何とかかなります。(外国語学部)

大学生活はあっという間に終わってしまうので、悔いのないように楽しく過ごしてください！
(日本文化学部)

4年と聞くと長いと感じるかもだが、あっという間にすぎるので全力で楽しむこと！
(外国語学部)

石橋は叩いてもいいですが、心配しすぎず渡ってしまっても大丈夫です。いくつもの橋を渡ってください。行動してはじめて自己理解が深まります。(日本文化学部)

就活は早めにやっつけ。(外国語学部)

入学前の自分自身へ

初めはコロナ渦で色々大変かもしれないけど、大学生活を通して本当に成長がめざましいので、やりたいことはどんどん挑戦してください。(外国語学部)

車校に早く通いましょう(外国語学部)

何かやりたいことがあれば、躊躇せず挑戦してみてください。(日本文化学部)

周りに迷惑はかけるが、自分の夢を追える。幸せなこと。(情報科学部)

正直第一志望の大学ではなかったけれど自分で計画して色んなことができたし、余裕で学校に入った分、私生活の余裕も増え、様々な友達といろいろな経験をすることができました。その中で最高の仲間にも出会えたので自分が思っていた未来ではなくてもきつといいことがあるよと当時の自分に言いたいです。(看護学部)

第一志望ではないという辛さはいつになっても消えないけれど、前を向こうとする貴女の気持ちが良い縁を引き寄せ、新しい世界を見せてくれます。苦しい時期が長いかもしれないけれど、様々な人や環境に支えられ、乗り越えていけます。案外なんとかなる！！成長した新しい貴女が未来で待っています。(日本文化学部)

受験の関係で学部を変えたけれど、この大学に入って通えて良かった。在学中に特別な何かはなかったけれど、いい時間を過ごすことができたし親にも良かったねと言ってもらえた。就活で出会えた良い考え、会社を自分で決めたと行って今後も頑張らないと意味ないよ。やれる気でやれ。(外国語学部)

尊敬できる仲間がたくさんいるよ！(教育福祉学部)

県外の大学に行きたかったのに、家族に反対されてこの大学に決めましたね。不満の方が大きかったと思うけど、結局コロナで思うような大学生活を送れません。むしろこの大学を選んだから、今の大好きなバイト先に出会って、目標だった留学にも行かせてもらえました。あんまり卑下せずに素直に受け入れてね。(外国語学部)

不安なこといっぱいだったけど、すごく自分は大学にいる間に色々経験してとっても強くなれたし、周りの人に支えられてとても充実できますよ(外国語学部)

何事も習慣付けが大事。三日坊主をやめてくれ。(外国語学部)

家族へ

ありがとう！家族がいたおかげで毎日助けられた。お弁当作ってくれたり、いつも励ましてくれてありがとう。(看護学部)

金銭的にも精神的にもずっと支えてくれてありがとう。(外国語学部)

大学生活を楽しく送ることができたのは両親のおかげだと思います。ありがとう！(看護学部)

4年間やりたいことを不自由なくやらせてくれてありがとうございました(外国語学部)

大学生活や留学、アルバイト、部活動などやりたいことを好きなだけやらせてくれてありがとう。後悔のない大学生活でした！！(外国語学部)

存在がさらに大きくなった。(外国語学部)

いつも朝早くからお弁当や送り迎えをしてくれてありがとう。また、留学や就活など好きなことを好きなだけやらせてもらいました。本当にありがとうございました。(外国語学部)

たくさん不安をかけてごめんなさい。良い大学生生活を送れました。ありがとう。(外国語学部)

ここまで育ててくれて感謝です。(外国語学部)

大学に通わせてくれてありがとう(看護学研究科)

学費が高い大学に入学させてくれてありがとう(日本文化学部)